

「東京国立近代美術館フィルムセンターの管理・運営業務」民間競争入札実施  
要項（案）の主な審議の内容

<入札参加資格について>

- 競争性の確保の観点から入札参加資格の緩和等の見直しを行うことが必要ではないか。

〔(独)国立美術館の対応〕

同種施設における業務実績については、カウントできる期間を5年から10年に拡大する見直しを行った。

<アンケートの内容について>

- 確保されるべき質として設定された内容に即して、利用者へのアンケート項目を整理することが必要ではないか。

〔(独)国立美術館の対応〕

受託事業者の実施内容を評価できるよう館内スタッフの対応に、「改札・受付等」具体的な対象を追記するとともに、確保されるべき質の設定内容に合わせて警備業務を明記した。